

科目ナンバリング			U-LAS21 10002 SO48									
授業科目名 <英訳>		ドイツ語 I A（演習） D1220 Primary German A				担当者所属 職名・氏名		人間・環境学研究科 教授 河崎 靖				
群	外国語科目群			分野(分類)					使用言語	日本語及びドイツ語		
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）					
開講年度・ 開講期	2025・前期		曜時限	金2		配当学年	全回生		対象学生	全学向		
[授業の概要・目的]												
ドイツにおけるアクチュアルな話題を扱った教科書を用い、テキストの読解力をつけるとともに、教科書のドイツ語の表現の練習問題を行うことで、多角的かつ実践的なドイツ語運用能力を身につけることを目的とする。												
[到達目標]												
皆が理解できるように、ゆっくり繰り返し説明を行うので、最初はとまどうかもしれないが、回を重ねれば、ドイツ語に慣れることができる。CEFRでA2レベルを想定する。												
[授業計画と内容]												
この授業はフィードバック（方法は別途連絡）を含む全15回で行う。毎回決められた範囲を予習してきたうえで、授業時に確認し合う。ドイツのランデスクンデ（文化事情）の紹介（環境問題・教育制度・年中行事など）を軸に、文法の練習問題も行い、併せてドイツ語の表現の練習も行う。自作の教材を用い、ドイツをさまざま多角的な側面から取り上げ、ドイツ語を学ぶ上でのモチベーションとなるように進める。各課では、朝日出版社の映像資料で視覚的にドイツという国のイメージをつけた後、ドイツの文化事情に関する調べやテーマに沿った文法が学べるよう構成されている。各課の終わりにはその課の文法事項を用いた読章・ことわざ等の読解、コラム・こぼれ話、文法のまとめ・ドリルを用意している。この学習を通じ、履修者はドイツ語という言語だけでなく、ドイツ、ひいては他のドイツ語圏の国に関する知識を得ることができる。												
[履修要件]												
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。												
[成績評価の方法・観点]												
試験・小テスト・平常点による。成績評価基準の詳細については、授業中に指示する。												
[教科書]												
河崎 他『ドイツの四季』（朝日出版社、2023年）												
[参考書等]												
（参考書） 授業中に紹介する												
[授業外学修（予習・復習）等]												
毎回、課題を出し、授業の前後（予習・復習）に準備してもらう。												
[その他（オフィスアワー等）]												
[主要授業科目（学部・学科名）]												